地区広報
芸術の森

題字　平澤　博

第9号
平成19年9月25日
発行　地区広報・芸術の森
編集委員会
印刷　(株)辻　孔　版　社

交通事故のない地域づくりの取り組み

芸術の森地区町内会連合会　交通安全部長　大滝　盛弘

日頃地区の皆様には交通安全運動に、ご協力とご理解を頂きましてありがとうございます。

本年度も昨年同様交通安全運動を通して『交通事故のない地域づくり』を目指し、関係機関の事業と共に季節別40日運動を交通安全指導員の方々を中心に展開しています。又これとは別に春の入学時には『交通安全母の会』の方々が石山東、駒岡、常盤の各小学校を訪ねられ新入生に励ましの事業活動を行うなど教員関係者のご指導、ご協力と相俟って学校区の交通教育は進んできたと思います。本年は交通安全旗を設置してくれた場所も増え、安全運動に一役買っています。また交通安全旗の設置希望も数カ所あり、進めて行く予定でいます。

皆さんは、“赤信号みんなで渡れば恐くない”こんなブラック標語があったのを覚えていますか？、広く成った道路を一回の信号で渡り切れずに居る人達を少々皮肉った世相風刺です。同時に車社会に入った華やか時代ですが、現在では、青信号でも車の止まるのを確認してから渡らないと危ない事もあります。冬の雪道などは特に注意して下さい。最近中高年齢の方の交通事故が多い様です。

先日、バスが着いたのを見て突然車道に飛び出して来た人を見掛けました。幸い両方向共に車は徐行していたので停車し、何事も無く済みましたが大変危険な事です。この人はバスに乗り遅れまいとして夢中で車の間を走り渡ったのでしょう。自身はこの事が危険な行動で在ったと気付か無いかも知れません。要注意です。

後期の事業日程と
芸森地区交通安全運動推進委員会役員名簿
の紹介です。

●交通安全運動後期日程●

実施日程	時　間	実施場所	実施要綱
9／21(金)	10:10～11:15	アパホテル＆リゾート前（集合→解散）	南区一斉街頭啓発
10／24(水)	13:00～15:00	秋の子ども見守り運動、芸森連合会合同事業	講演会・街頭啓発・パレード
11／28(水)	10:30～11:00	芸術の森地区まちづくりセンター	南区一斉街頭啓発
11／30(金)	10:20～11:20	アパホテル＆リゾート前（集合→解散）	ファイナル啓発

●芸術の森地区交通安全運動推進委員会役員名簿●

役職名	氏　名	備　考
会　長	大滝　盛弘	連町交通安全部長
副会長	田中　勝雄	真駒内三団副会長
副会長	浜下　亮一	交通安全指導員
常任委員	小沢　敦子	交通安全指導員
常任委員	斎藤　秀明	アートパークタウン交通安全担当
常任委員	佐竹　晄一	サンブライト真駒内副会長
常任委員	藤田二三雄	交通安全指導員
常任委員	山形　武	交通安全指導員
常任委員	川浦　英孝	交通安全指導員
常任委員	川口　興麿	交通安全指導員
常任委員	井村　愿之	交通安全指導員支部長
常任委員	三上　良子	交通安全母の会会長
会　計	村井　淳一	連町副会長・総務部長
監　事	藤沢　昭	連町監事
監　事	佐々　邦雄	連町監事

単位町内会における「福祉推進委員会」の組織化に向けて

［自分の住んでいる町内会］

芸術の森社会福祉協議会　福祉推進部長　塩崎　典男

熱い、熱い夏が、地球環境悪化の象徴的な現象として身近に感じる昨今、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。

今年度から福祉推進部長として、各単位町内会に住む住民同士が見守り合い支え合い、居住地域が一丸となって、きめ細かな福祉活動を展開する拠点としての「福祉推進委員会」の設置に向け精一杯努力する所存です。

各会員のご理解とご協力を賜りますようお願い致します。

「福祉推進委員会」！　なんだ。そりゃ。

この広報を読まれる多くの方が素直に感じる思いではないでしょうか。

同様に、「社会福祉協議会」についても同じ感想を持たれる方が多いのではないでしょうか。

日常生活の中で身近に感じる「名称」となっていないためだと思います。

その理由のひとつに、自分の住んでいる町内会にこれらの組織がなく、これらの名称での活動も少ないためだからではないでしょうか。

芸術の森社会福祉協議会は、平成７年４月から活動していますが、現在関連する各14の町内会の中で「福祉推進委員会」の組織は二つの町内会にしか設置されていません。

そこで、福祉推進部としましては何とか今年度中に、各町内会で「福祉推進委員会」を設置してもらえるように努力することを事業の柱としました。

各町内会にお願いする内容は以下の通りです。

１．各町内会における承認作業

各町内会の役員会で、福祉推進委員会設置の合意を得ることが必要となります。

自町内の実態に応じた組織化が肝要です。

平成20年度総会で組織、財政、役員、推進委員、協力員等の承認を得ることが必要です。

２．事業内容の検討

①毎年会員の確認作業が必要となります。独居高齢者宅や、障害者、夫婦ともに高齢で病弱な世帯等を確実に調査し、ふれあいカードを作成する。

②見守り活動や、簡単な手助け活動等の実施。

③冬季間の福祉除雪の実施や、屋根の雪下ろし等が主な活動となります。

３．ボランティアの募集

町内に居住する住民同士が協力し合い、自分が出来る範囲でのボランティア参加がこれらの活動を支える原動力であります。是非ご理解とご協力をお願い致します。

福祉除雪サービスのご案内

札幌市、同社会福祉協議会で、除雪サービスを希望する方を募集しています。

●利用対象者

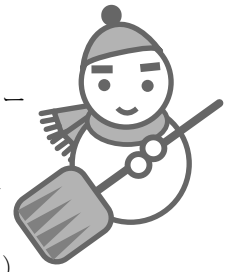
高齢の方（70歳以上の高齢者世帯）や障害のある（重度の方で構成されている世帯）方が、通院や買物などの外出時に支障となる、道路に面した出入口部分（間口）と玄関先までの通路部分（敷地内）の雪を、地域の協力員が除雪する事業です。

●申込先

◆お住まいの地区のまちづくりセンター

◆お住まいの区の社会福祉協議会

◆お住まいの区の区役所の保健福祉課



●申込期間

平成19年８月31日（金）～10月４日（木）

利用申込書は、上記の３箇所で配付しています。

福祉除雪　協力員募集中

12月からの実施準備へ向けて、除雪活動をしていただける「地域協力員」を募集しています。

●活動内容

◆除雪範囲

間口（道路への出入り口部分）を概ね幅1.5ｍ、敷地内（玄関先の通路部分）を歩行に支障のない程度。

◆除雪日時

道路除雪が行われた日の12時頃までに実施していただきます。

◆除雪期間

平成19年12月１日（土）～20年３月25日（火）

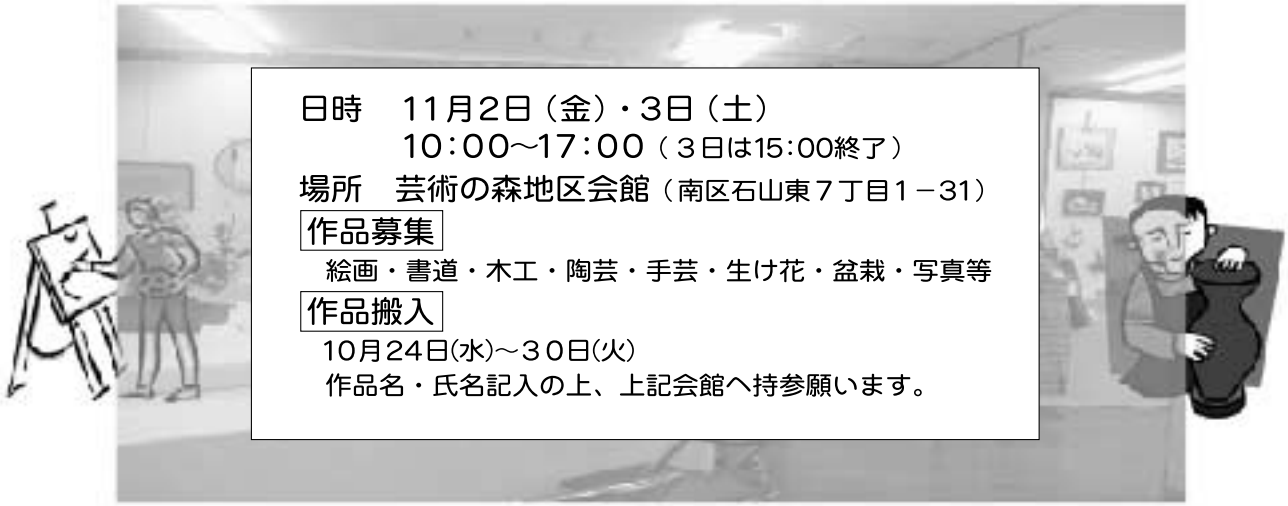
●登録・お問い合わせ先

〒005-8612　南区真駒内幸町２丁目南区役所内
社会福祉法人札幌南区社会福祉協議会
電 話　582－2415（直通）
FAX　582－7370

平成19年度
第　13　回

芸術の森地区 文化祭

豊かな自然と芸術の文化的環境に恵まれた芸術の森地区住民１万余は、日常活発な文化活動を展開しています。その成果は、南区外においても好評を得ています。この１年の成果を広く地域に発表したいものです。



日時　11月2日（金）・3日（土）
10：00～17：00（３日は15：00終了）
場所　芸術の森地区会館（南区石山東７丁目１－31）

作品募集
絵画・書道・木工・陶芸・手芸・生け花・盆栽・写真等

作品搬入
10月24日(水)～３０日(火)
作品名・氏名記入の上、上記会館へ持参願います。

問い合わせ先　芸術の森地区文化祭実行委員会
（芸術の森地区まちづくりセンター内　でんわ　592－7009）

第12回

芸術の森地区音楽祭

2007年11月18日(日)
開　場　13：00
開　演　13：30予定
終　演　16：00予定
札幌芸術の森アートホール

今年も地域住民の手作りによる地域住民の交歓の場であってほしいと思います。

駐車場整理券を11月以降、芸術の森地区まちづくりセンターに用意しますので、あらかじめお受け取りください。

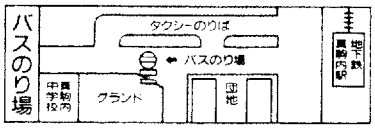
出演者募集
第12回芸術の森地区音楽祭に参加してくださる個人・団体を募集しています。気軽に応募してください（出演時間10分）。締め切りは10月4日（木）ですが、早めの応募をお願いします（申込用紙が必要です）。不明な点はご連絡ください。　常盤中学校教頭（591-1433）、太田（591-0970）

主催　芸術の森地区町内会連合会・財団法人札幌市芸術文化財団芸術の森
主管　常盤中学校区青少年健全育成推進会

永久に生きる花と緑の明るい聖地
真駒内滝野霊園
札幌市許認可霊園

無料 見学・墓参バス運行中

時間
午前 10：00
午後 12：00
午後 2：00



お問合せ・お申込みは　真駒内滝野霊園事務所☎(011)592-1223㈹

動物から学ぶ子育て

講演会

日　時　10月３日（水）10:30～11:30

場　所　南老人福祉センター　教養講座室
（南区石山78番地68）

講　師　円山動物園
種の保存担当部長
大谷　倫子（ともこ）　氏

テーマ　「動物から学ぶ子育て」

入場料　無　料

託　児　有ります

子どもたちもきっと
スクリーンに大写しされる
動物に大喜びでしょう!!

１０月３日は通常の「もりの仲間の子育てサロン」の日です。親子そろって来てください。
時間になりましたら、いつものボランティアさんが、子どもを見ていますので、お母さん達は、心おきなく、講演会に参加できます。
お友達をお誘いの上、おいでください。

子育て中の
お母さん・お父さん!
ほっと一息ついた
お母さん達！
来てください!!

お問い合わせは
011-592-7009

主催
芸術の森地区社会福祉協議会

青少年育成委員会からのお知らせ

おいしい！楽しい！
おもちつき大会
12月９日（常盤児童会館）
みなさん、遊びにきてね！

11月11日（日）
第36回南区親善少年少女親善
スポーツ大会
毎年優秀な成績をおさめているドッジボール大会
石山東小学校･常盤小学校のチームが参加します。
南区体育館にて行われます。
皆さん応援に来てください!!

第１回 写真展開催！
作品募集！
参加記念品あります！
『げいもりの四季』
＝地域の美しさを再発見し広く伝えましょう！＝

芸術の森地区の美しい風景、街並み、あなたが撮影した写真を出品して下さい。応募方法は下記をご覧下さい。たくさんのご応募お待ちしています。

【テ ー マ】　げいもりの四季
【応募規定】　応募者は芸術の森地区住民に限ります。
応募作品は本人が撮影したもので未発表のもの。
カラーモノクロいずれも可能で、お一人３点まで。
被写体に人物が入る場合は、肖像権侵害等の責任は負いかねます。
撮影期間は、平成18年４月から締め切り日まで。
【サ イ ズ】　Ａ４サイズまたは六ッ切りまで。
【応募方法】　回覧される案内の応募用紙に必要事項を記入し作品裏に貼り、芸術の森地区まちづくりセンターへ持参するか、郵送でお願い致します。
【締め切り】　平成19年９月末日まで
【展　　示】平成19年11月に開催される文化祭と同時開催。

主催：芸術の森地区町内会連合会
支援：芸森ネットコミュニケーション
http://www.geimori.net/

入所サービス
ショートステイ
みなさまの想いにおこたえいたします
通所リハビリテーション
医療法人 愛全会
介護老人保健施設
アートヒルズ
〒005-0849　札幌市南区石山837-47
居宅介護支援事業所併設（ケアプラン作成）

0120 FreeDial 0120-348-365

誕生からわずか13年目の偉業

芸森民児協が全国表彰受賞

７月５日～６日に東京都日本武道館で実施された「民生委員創設90周年記念大会」において、「芸術の森地区民生委員児童委員協議会」は、天皇・皇后両陛下ご臨席の下、優良団体としての全国表彰を受けました。高齢者・子ども・障害者を含めた弱者への対応など、地域福祉、支援活動が著しいとの評価がなされての受賞でした。

（芸術の森地区民生委員児童委員協議会副会長　斉藤公博）

福祉を支える人

プロフィール

児玉（こだま）　政枝（まさえ）さん

大分県佐伯市生まれ、昭和45年札幌に移る。２男１女に恵まれ、それぞれ独立。現在夫婦２人暮らし。石山東在住。

南老人福祉センター（南区石山78−64）は、要支援・要介護者や高齢者の集まる施設です。

玄関ロビーの奥にコーヒーカウンターがあり、エプロン姿の女性たちが忙しく立ち振る舞っているのが、「ボランティアー『喫茶しらかば』」（代表･児玉政枝さんら35名）です。

毎週、月曜～金曜（午前10時から午後３時）午前と午後に分け２人ずつ交代で100円コーヒーを来訪者に提供しています。

「テーブルを囲み、コーヒーを片手に談笑、くつろぐ姿を見るのが嬉しい」「人生経験豊かな方々のお話を聞けて勉強になります」「平成７年開設から今日まで続けられたのも、多くの人に支えられたからです」と代表はにこやかに語ってくれました。

ボランティアー35名の皆さんに心から「ご苦労様」と感謝のことばを申しあげます。

「秋の味覚を満喫しました」

もりの仲間の交流会

ふれあい部　野中　晴彦

９月８日（土）、昨夜来の台風上陸の心配が杞憂となり、秋晴れのもと老若男女180名からの参加を得て、「もりの仲間の交流会」が賑やかに開催されました。ジャガイモ、枝豆、トウキビなど秋の味覚を満喫し、ゲームやおしゃべりで「三世代の交流」を深めていただきました。

最近、人間関係の希薄化などからくるコミュニケーションの欠如が原因で、索漠たる諸事件の惹起が問題になっています。今こそ子どもや高齢者を守るためにも地域住民の「ふれあい」「交流」が必要な時期ではないでしょうか。

今後ともこれら催しへのご支援・ご協力を切にお願い申し上げます。

もりの仲間の子どもを見守るネットワーク

110番の家 スタンプラリー

地域だからこそできる魅力ある取り組み

石山東小学校　教頭　矢嶋　一昭

夏休みが始まる１週間前に本校では、**「110番の家への逃げ込み方」**を説明したVTRを全校の子どもたちは視聴しました。不審者の様子を110番の家の人にどのように伝えたらよいのかを知ってもらうためです。とっさの出来事となると、慌ててしまうかもしれません。

子どもたちのそんな不安をどのように解消するか、やはり、それは地域の人たちと顔見知りになることです。

この「110番の家スタンプラリー」は、地域と子どもたちが一体となるすばらしい、魅力ある取り組みだと思います。

スタンプを押してもらうことが本当の目的ではありません。110番の家を知って、自分の安全を確保することと、もうひとつ大事なことがあります。それは、近所のおじさん、おばさんと顔見知りになること、大きな声で挨拶をかわすことで心の交流ができるようになることです。そうすることが不審者への抑止力となり、子どもも大人も住んでいる人たちみんなが一体化して、この地域は、不審者などが寄り付かない、近づいてこない安全な地区になっていくと思います。

また、不審者だけでなく、交通安全を含めた危機管理意識も高まると思います。その第一は、「声かけ」です。顔見知りになると「おはよう」「気をつけてね」「そこを通らないようにね」など大人が子どもに気軽に一声かけるようになるのです。スクールガードリーダーの若狭さん（元警察官）より、**「声かけは、安全対策の第一歩です」**というアドバイスをいただいています。玄関先で「いってらっしゃい」の一言も効果があるそうです。

夏休みを終えて子どもたちはひと回り大きくなって戻ってきました。スタンプラリーで知り合った近所の皆さんに見守られ、子どもたちは安心して学校生活を送っています。

今後とも地域の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

運動会

苦節10余年「サンブライト・滝真」初優勝!!

８月26日常盤小学校グランドを会場に、第13回芸術の森地区大運動会が開催されました。

例年どおり全連町を７チームに編成し、老若男女約400名からの参加と、これも例年どおり市議の先生方、南区長、地域振興課長、センター所長、更には各小学校の校長・教頭先生など多くの応援をいただき、熱戦がくりひろげられました。

天気にも恵まれたこの大会は、苦節10余年、着々と力を貯えてきた「サンブライト・滝真」チームが念願の初優勝を飾りました。特に、モットー「人と自然の美しい共存をめざして」を掲げ、今年創立20周年を迎えたサンブライト町内会の皆さんは二重の喜びとなりました。

【優　勝】
サンブライト・滝真
【準優勝】
見晴・八区

編集後記

当広報紙は、連町の「やませみ」、社協の「ばんけいぬま」、青少年育成委の「森のこえ」を一紙に統合し、平成16年７月に創刊されたもので、今回で第９号（ほか、お知らせ特集号あり）となります。

統合発刊の主旨でもある「知りたい情報をわかり易く発信する」「地域交流や意見交換の場とする」など、今後とも“皆様のお役にたつ広報紙”をめざし努力してまいりたいと思います。

編集スタッフ一同、これまで以上のご理解ご協力をお願い申し上げます。

編集委員会一同